公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	E輪みどり山球場					
施設概要	所 在 地】町田市三輪緑山1-24-1 開設年月】 1985年 開館日時】 年末年始(12月29日〜1月3日)を除く日/午前9時〜午後9時 施設面積】 10,830㎡(球場) 施設内容】 夜間照明設備を有した球場(軟式野球のほか、ソフトボールの利用に供している)					
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、もって市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため。					
設置根拠法令 条例	町田市体育施設条例					
所管部課	化スポーツ振興部スポーツ振興課 問合せ先 042-724-4036					
施設ホームページURL	https://shisetsu.mizuno.jp/m-7575-0003					

(2)指定管理者

	<スポーツでつなぐまちだパート ズノスポーツサービス株式会社 社CASCAVEL FUTSAL CLUBE	•株式会社東			法人番号	なし		
指定管理者所在地	(代表団体 コナミスポーツ株式会	会社)東京都	品川区東品	JI 4-10-1				
指定期間	2019年4月1日~2024年3月31日	019年4月1日~2024年3月31日						
指定管理業務の内容	(1)運営業務…球場の一般貸し出し及び競技団体と連携して各種競技大会を開催する。 (2)施設、附属設備及び物品の維持管理業務…施設の修繕(1件あたりの総額が40万円未満のもの)や保守点検、清掃、警備等の業務を行う。 (3)事業の実施…スポーツの振興及び施設の有効活用を図るための事業を実施する。 (4)利用者に対するサービス提供事業の実施…売店・物品販売・自動販売機等、利用者のサービス向上を図るための事業を実施する。 (5)その他の業務…市への報告業務や利用者アンケート等を実施する。							
利用料金制	□該当 ■併用 □	非該当	選考方法	■4	公募	□非公募		

2. 選定時の提案内容

三. 是是可以此来自由		
提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
営業日数増加サービスによる利用促進		達成済(期待した効果が得られず、 2022年度以降は中止)
独自の大会やイベントの開催	2020年度	達成済
運動会必勝塾(走り方教室)・青空ヨガの開催	2020年度	達成済

3. 昨年度の課題

利用率の向上及び施設の認知度向上のため、地域住民と連携した、地域のニーズに沿った教室事業やイベントの実施等に努めるとともに、利用者サービスの質を高めるため、グラウンド整備や外野
 芝の養生等、施設の利用環境の維持・保全を定期的に行っていく必要がある。

4. 総合評価及び所見

総合評価	В	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆 すべき点(Sの場合必 須)、提案内容の実現 状況、昨年度の課題 への対応等)	ンチの屋を はいっしょう できる 施力の を です です です できる 施力の を できる 施力の かい できる がい がった できる がった できる がった できる がった できる がった できる がった できる かった できる かった できる できる といった できる かった	を及び施設利用率の向上につなげるため、老朽化していたバックネット看板修繕やベートの修繕等を施し、施設の利用環境の改善に向けて、積極的に取り組んだことは、評用率については、新規の教室事業を企画・実施し、施設を周知する機会を創出したも可上の成果へ直接的につなげるには至らず、目標値を14.1ポイント下回った。対は、イベント及び教室事業の参加者数が減少しており、事前準備や周知活動等への対ないものの、大会の参加者数は、新型コロナウイルス感染症拡大以前の数値に戻りか、施設の利用者数は、2022年度に比べ、572人増加した。満足度にあっては、目標値を13.9ポイント上回る結果となり、特にスタッフの接遇に対全ての方から、高い評価を得ている。加えて、グラウンド整備や外野芝の養生等はも理区域内においても、草刈や樹木の伐採・剪定等が適切に行われており、施設の利用全に努めている。こおいて、民間事業者のノウハウを活かした施設運営やイベントの企画・実施等に努め、一方で、施設の課題であった利用率の向上については、目標値を達成することが出、総合評価を「B」とする。

指定管理者所見(補 足説明・アピール・未 達成項目の改善策 等) 提案内容の着実な実施・実現や利用者満足度向上に向け、「外野芝生の維持管理」や「照明設備の修繕」、「農道越境枝の剪定」、「法面枯れ松の伐採」等、ハード面で多くの整備を行った。ソフト面では、小学生以下の子どもと、その保護者を対象とした開放や「三輪みどり山球場スポーツデー」を実施したところ、参加者からは、「子どもが夢中になって参加していた」や「次回も参加したい」等の高評価を得ることができた。また、新たな取り組みとして、「グラウンドゴルフ個人利用」と「野球教室」を実施し、普段、施設に足を運ばない方々にも、施設を周知することが出来た。野球以外の利用者拡大を図り、施設利用率のみならず、利用者満足度も向上させられるよう、取り組んだ。また、指定管理区域内の利用環境は、グラウンド整備をはじめ、法面植栽の維持管理・設備点検・清掃業務を定期的に実施することで、維持保全に努めた。

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

【調査期間】2023年11月8日~2023年11月14日(7日間) 【配布枚数】85枚

調査概要 【回収枚数】61枚 【回収率】 71.8%

【調査方法】来場者全員に配布し、回収箱への投函または受付にて回収

指標1		平価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	において「大	~85%未満	85%	98.9%	A
指定期間内における	実績(単位:)				
年度	F度 2019		2021	2022	2023
目標値	85	85	85	85	85
実績値	90.6	98.2	99.8	99,1	98.9

指標2		評価基準	目標	結果	評価	
施設利用率	による貸出 G A:60%以上	~60%未満	60%	45.9%	С	
指定期間内における	実績(単位:)					
年度	2019 2020		2021	2022	2023	
目標値 55		57	57 58		60	
実績値	51.1	50.8	52.7	46.5	45.9	

指標3 評価基準			目標	結果	評価
新規サービスの A: 計画どおり 新規サービスの実施 年度以降も継続 B: 計画どおり C:未実施		り実施かつ好評で次 継続して実施	改善·実施	計画どおり実施	В
指定期間内における	実績(単位:)				
年度	年度 2019 2020		2021 2022		2023
目標値	実施	実施実施		改善·実施	改善・実施
実績値	実施	実施	実施	改善·実施	改善·実施

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
В	利用者アンケート調査の結果より、利用者満足度にあっては、指定管理期間の当初から目標値を上回っており、スタッフの接遇や施設の衛生面に関する利用者満足度は、多くの方から「満足」という回答を得ている。一方、施設利用率は、全指定期間において、目標値を達成することが出来なかった。その中にあっても、利用率を向上させる取り組みとして、民間事業者のノウハウを生かした教室事業及びイベント等を企画・実施に努められた。これらを考慮し、サービスの質に関する総合評価を「B」とする。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

6. 業務履行状況の確認

(1)指定管理業務の履行状況の確認

大項目	言理業務の復行状況の確認 小項目	要求水準	履行状況	適否
	利用基準に沿った施設 の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の 提供が行われている。	業務基準書の基本方針に基づき、 運用していることを、月次報告書に て確認した。	適
が の 確 保	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	優先利用基準に則り、平等・公平に 施設が提供されている。	適
針施 ・設 管の	設備機器の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検等の 実施及び処置が行われている。	業務基準書に基づき、適正に実施されていることを事業報告書にて確認した。	適
理運 方営 針方	業務記録・報告書類等の 整備及び保管	業務記録・報告書類等を整備し、適切 に保管されていることが確認できる。	日報や会計報告が適切に整備なら びに保管されていることを現地調査 及びヒアリングにて確認した。	適
情報 情報公開 保	適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。マ ニュアルが整備されている。	マニュアルの整備及び取得した個 人情報の適切な保管状況を現地調 査にて確認した。	適
<u>-</u>	研修の実施	研修対象:全職員 頻度:年1回	DVD(研修動画)により繰り返し研修を受講していることを現地調査にて確認した。	適
要 望 対	苦情・要望等のデータ ベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	データベース化を行っている。また、定例会議及び月次報告により、 市への報告を実施している。	適
応	事故・トラブル防止のた めの備え	対応マニュアルの作成及び職員への 研修が行われている。	マニュアル整備ならびに定期的な 研修を実施していることを現地調査 にて確認した。	適
危 機	災害や防火・防犯、安全 管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修 や訓練が実施されている。	マニュアルの整備及び危機管理訓 練等を実施していることを現地調査 及びヒアリングにて確認した。	適
理	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われ ている。	保険証書の写しにより、保険の加入を確認した。(対人補償:3億円、対物補償:5億円)	適
的	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	業務基準書に基づく、適切な配置と 運用を行っていることを年度計画書 及び勤務表にて確認した。	適
安 定 性	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	月1回のeラーニングのほか、現地 での実地研修が適宜行われている ことを、受講者管理データにて確認 した。	適
管 理 経 費	事業経費の妥当性	参加料の徴収等、適切な経費見積もりがされている。	利用者への影響に配慮し、前指定 管理者と同等の参加料の徴収となるよう調整している。	適
育 の 縮 減	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られ ている。	可能な範囲で自己修繕や施設の維持管理に努める等、経費縮減に取り組んでいる。	適
地 域 貢	地域との交流	地域、関係機関等との交流が図られ ている。	地域の子供向けの施設開放や野球利用者以外も参加可能なイベントを実施し、地域と交流が図られたことを報告書にて確認した。	適
献	市内業者の活用	市内業者の活用が図られている。	市内業者の活用に努めていること をヒアリング及び月次報告書にて 確認した。	適
体市 と及 のび	競技団体との連携	野球の競技大会を開催している。	競技団体と連携・協力し、各種大会 を開催していることを事業報告書及 びヒアリングにて確認した。	適
連他携団	市との連携	適宜連絡会を開催している。	月2回の定例会議の開催に加え、 適宜連絡・調整に努めている。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
ニャ	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年3月4日に同じ指定管理者が運営している町田市立総合体育館にてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
の他	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認 項目が「適」である。	2024年3月4日に同じ指定管理者が運営している町田市立総合体育館にてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
業務履	ؤ行状況の確認結果(適否	所管課所見		
	適	2024年3月4日の現場調査及びヒ 求水準を満たしていることを確認	アリング、また、日報や事業報告書に した。	おいて、要

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

	年度	20	19	20	20	20	21	20	22	20	23
項		予算	決算								
	指定管理料	11,223	11,223	11,326	11,326	11,326	11,326	11,326	11,326	11,326	11,326
	体育施設利用収入	4,594	1,855	4,687	1,798	4,827	2,226	4,926	2,146	5,087	1,985
	スポーツ振興事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入	利用者サービス 自主事業収入	180	81	180	131	180	194	180	170	180	164
	駐車場収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	297	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	15,997	13,456	16,193	13,255	16,333	13,746	16,432	13,642	16,593	13,475
	人件費	10,288	4,343	10,390	5,537	10,493	6,105	10,597	6,443	10,702	6,945
	管理費	5,529	6,733	5,623	10,713	5,660	9,625	5,655	10,421	5,711	9,049
+	スポーツ振興事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	利用者サービス 自主事業費	500	0	500	12	500	0	500	386	500	22
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	16,317	11,076	16,513	16,263	16,653	15,730	16,752	17,251	16,913	16,016
総言	+(収入-支出)	-320	2,380	-320	-3,008	-320	-1,984	-320	-3,609	-320	-2,541

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	-3.2	-27.4	-5.8	-5.5	1.0
負債比率	77.2	457.6	487.9	762.3	706.8

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
	(1)民間事業者のノウハウを活かした管理経費の削減等に努めた結果、2022年度と比較し、支出は減少しているが、収入においては、体育施設利用収入及び利用者サービス自主事業収入が減少したため、収支がマイナスとなった。
適	(2)代表団体であるコナミスポーツ株式会社の2023年度の経常利益率や負債比率の状況については、新型コロナ感染症拡大により、根幹である直営のスポーツクラブ運営事業の落ち込み等に伴う影響を反映しているものの、2022年度と比較して業績は改善傾向にある。また、コナミスポーツ株式会社はコナミグループ株式会社の連結子会社であり、財務関係のバックアップ体制が構築されている。